



Weekly Report

超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：462-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL:052-211-3803
FAX:052-211-2623
MAIL:2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL:http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1268回例会

ロータリー雑誌月間

2006年4月6日(木) 晴 第36回

司会：(佐藤一郎会場委員)
体操：ストレッチング(堀 慎治会場委員)
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

▶ 会長挨拶

守谷巖樹会長

年度が替わりました。気分も変わる四月になりました。入学式、入社式があり、役所や主な企業は年間計画の始まりです。ロータリーは七月が新年度です。私の任期もあと三ヶ月になりました。年度で言うと残り四半期です。最後よければ全てよしと言われます。最後まで無気力ながら頑張ります。ご支援宜しくお祈りします。



会長エレクトに指名されたのは、およそ二年前ですが、就任までの期間、常に就任まであと何ヶ月と頭から消えず、就任すると今度は任期終了までの年月が常に頭の中から消えない日が続いております。そこで気がついたことですが、当たり前のことといえば当たり前ですが、残り年月を一年、六ヶ月、三ヶ月、一ヶ月単位で見えております。言い換えると、年およびその二分の一、四分の一、十二分の一の単位です。もしかしたらこれは私独自の見方かも知れませんが、遊びも兼ねてその理由を考えてみました。

ここで一年の成り立ちのもとをたどると、一年は太陽と月が関係してきます。すなわち、陰と陽です。話が変わりますが、伝統的いけばなの世界では、花態、いわゆる花の形は天地人という役枝が陰陽和合するところに調和があるという考えです。ここで恵みを与える天は陽を意味し、日の出暖かい昼は陽、月の出る寒い夜は陰、万物を育てる地は陰を意味しますが、日の出東は陽、日が沈む西は陰。南は陽、北は陰と言うことになります。ここで、現在一年の季節は四つで春夏秋冬です。その昔は、季節は二つの春と秋だったそうです。暖かさに向かう春は陽、寒さに向かう秋は陰と考え、一年を二つに分けたようです。

その後、月の満ち欠けの三巡が年四回なので、季節を一つずつ入れて三ヶ月ごとの四季になったそうです。このような考えがもとになって先ほどの一年を六ヶ月、三ヶ月、一ヶ月という基本単位で考える週間となったのではないのでしょうか。ちょっと無理な理屈でしょうか。この理屈で行くと、私の任期も残り一季節となりました。宜しくお祈りします。

▶ 出席報告

落合 諭出席委員長

会員74名 出席52名 (出席計算人数55名)

出席率72.73%

3月30日は補填により 90.91%
3月23日は補填により 89.09%
3月16日は補填により 100%

▶ 4月誕生日おめでとう

松岡 道弘君 稲垣 豊君

▶ 幹事報告

鈴木幹雄幹事

- ・本日例会終了後、13時35分から第6回クラブアッセンブリーおよび第10回理事会を9階「ことぶきの間」にて行います。お忘れなくご出席ください。
- ・4月16日(日)10時30分から「2006～2007年度のための地区協議会」がウェスティンナゴヤキャッスルで開催されます。9時30分から受付開始となっております。出席義務者はお忘れなくご出席ください。



▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西		4/27(木)※	5/4(木)※	
名古屋南			5/3(水)※	
名古屋北			5/5(金)※	
名古屋東			5/1(月)※	5/8(月)
名古屋守山			5/3(水)※	
名古屋みなと	4/21(金)※		5/5(金)※	
名古屋東南			5/3(水)※	
名古屋和合			5/3(水)※	
名古屋名東			5/2(火)※	
名古屋名北	4/19(水)			
名古屋千種			5/2(火)※	
名古屋大須		4/27(木)	5/4(木)※	
名古屋栄			5/1(月)※	
名古屋名南			5/2(火)※	
名古屋名駅			5/3(水)※	
名古屋昭和			5/1(月)※	5/8(月)
名古屋西南	4/20(木)	4/27(木)※	5/4(木)※	
名古屋錦	4/18(火)		5/2(火)※	
名古屋東山		4/27(木)※	5/4(木)※	
名古屋空港	4/17(月)	4/24(月)	5/1(月)※	
あま			5/1(月)※	
西春日井	4/18(火)		5/2(火)※	
尾張中央	4/19(水)		5/3(水)※	
豊山一城北		4/25(火)※	5/2(火)※	
名古屋葵			5/4(木)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

ニコボックス 八木沢幹夫ニコボックス副委員長

- ・4月は私の誕生日です。 **稲垣 豊君**
- ・4月27日は妻のバースデーです。 **佐藤 一郎君**
- ・4月1日は結婚記念日でした。少しだけいいことがありました。 **亀井 直人君**
- ・今月は結婚記念日があります。 **近藤 洋輔君**
- ・4月16日は結婚記念日です。 **鈴木 幹雄君**
- ・昨日は結婚記念日だったらいい。 **水谷由紀夫君**
- ・宗宮さん海軍おたくの話、楽しみにしています。 **岩本 成郎君**
- ・岡村さん東遊会準優勝おめでとうございます。 **渡辺喜代彦君**
- ・今週末の土日が、自宅前の通りの桜が満開だと思います。ぜひ散歩してみてください。 **岡村 達人君**
- ・先週台北に家族で旅行しました。日本では遠山さんに、台北ではクラウンさんに大変お世話になりました。 **森 恒夫君**
- ・孫娘が大学、高校へ入学しました。 **松井 善則君**
- ・桜がきれいです。 **内田 久利君**
- ・今日は小生の卓話です。楽しくやりますので宜しく。 **宗宮 信賢君**
- ・今年もさわやかな新入社員をむかえることが出来ました。 **入山 治樹君**
- ・桜の花が咲きました。 **岩田 吉廣君**
- ・岩本さんにお世話になりました。本当にありがとうございます。4月8日は娘の誕生日です。早く嫁に行け！ **松波 恒彦君**
- ・欠席が続きました。 **西 初彦君**
- ・本年2月、総合リラクゼーションスパ「マーメイドクラブ」がオープン致しました。場所は栄パルコ南側です。 **高村 博三君**
- ・山崎川の桜が満開です。 **守谷 巖樹君**

委員会・同好会報告

環境保全委員会：田中政雄委員長

4月13日(木)14時30分から、熱田神宮におきましてホテルの幼虫の選別と、虫あげを行います。今シーズン最後の選別となり、これを池の周りに放流することになっております。ご参加頂ける方はよろしくお願ひ申し上げます。

新世代委員会：平野好道委員長

本日ボックスに瑞穂、大須、栄の3RC合同「新世代国際化シンポジウム」の案内を入れさせて頂きました。日時は今年の5月20日(土)13時30分からで、場所は名古屋市公会堂の4階にある第7集会場で行います。基調講演を南RCの宮田さん(熱田神宮権宮司)にして頂きます。そしてパネルディスカッションを、瑞穂RCに関係した留学生を含めた方々に参加して頂く予定でおります。対象者は地域の高校生、大学生、30才までの社会人です。皆様方のお知り合いやお子様、または「自分は気持ちとしては30才以下だ」という方でご参加頂ける方はよろしくお願ひいたします。

卓話 宗宮信賢君

「海軍おたくの話」

私は元々船が好きで、2、30年ほど前から帆船を14隻作りました。そのあと軍艦を何十隻と作り、そのうちに海軍の話に興味を持つようになりました。まず初めに戦艦大和のことからお話をします。まず頭のところに46センチ砲の大砲が9門ついております。1砲塔当たりの重さが2500トンあります。日本の駆逐艦が1800~2000トンですから、砲塔一つで駆逐艦1隻以上の重さがあります。46センチ砲は射程距離が4万2000メートルあり、名古屋から岐阜まで届くことになります。そうすると頭のところにとんでもなく大きい側距儀がつくことになります。これは15メートル側距儀でして、頭のてっぺんだけで重さが15トンあります。当時の建造技術の高さが伺えます。この46センチ砲ですが、3門一斉掃射しますとその周囲にいた場合、全身黒こげになります。それぐらいすごい火力が使われていたということになります。大和には、零式観測機



機と三座水偵という索敵機です。太平洋戦争でもっとも死亡率の高かったのが、この偵察機でした。作戦行動に出て敵の戦闘機に合うとほとんどたき落とされました。敵の機動部隊を見つけて本体に帰投しようとしても、ほとんど帰投できずに自爆します。よくミッドウェー海戦でアメリカのカタリナ飛行艇が撃墜されてミッドウェー海戦が始まり、インド洋ではイギリスの索敵機がたき落とされてインド洋海戦が始まりました。珊瑚海の決戦の時には、敵の機動部隊のレキシントンを見つけた索敵機が、帰る途中で日本の攻撃隊と合流しまして、また戻ってきて攻撃をして自爆した、という感じで非常にパイロットの死亡率が高い機体でした。駆逐艦秋月は太平洋戦争後期型の駆逐艦で2200トンありました。この船1隻よりも大和の砲塔の重さが大きいということから、いかに大和が大きかったかということがお分かりになるかと思います。

よく映画のシーンで、「私の乗っている軍艦は雪風です」というセリフがありますがあれは間違いです。軍艦というのは菊の御紋章がついているものを指します。ですから駆逐艦や海砲艦などは艦艇といいますが、日本海軍の軍艦の資料集の中には、必ず艦艇の部類に駆逐艦や海砲艦、特務艦などが入っています。ここで驚いたのが、樫原丸という客船があったのですが、これから改造した準鷹という空母がありました。そして新田丸を改造した沖鷹、ドイツのシャルンホルストから改造した海鷹という航空母艦があるのですが、実はこれら改装空母は軍艦ではなく、艦艇の部類にはいるそうです。ですから菊のご紋章もついておりません。だいたいこういった艦艇に乗船する人は、海軍兵学校のハンモックナンバー(海軍兵学校の卒業席次のこと)の下の士官でした。ですが戦争中に活躍した司令官の中には、兵学校で成績があまりよくなかった人が多くいました。例えばサボ島沖海戦の田中頼三さんや、キスカ島撤退作戦の木村昌福さんなどは、ハンモックナンバーが随分と後ろの方でした。

日本の航空母艦の特徴は、艦橋構造物が非常に小さいことです。もう一つは煙突が下を向いています。航空機の離着艦の時に煙が邪魔にならないようにという理由からです。それともう一つは日本の航空母艦の甲板は縦に張ってあります。縦に張ってあるということはどういう事かと申しますと、離陸時の速度が増し、離陸距離が短くなります。アメリカはその逆の考え方で、離陸時よりも着陸時を大事にしていました。

米軍の航空母艦エンタープライズは、太平洋戦争時に日本の海軍を壊滅的狀況に追い込みました。エンタープライズは開放型の航空母艦です。これは非常に大事なことでして、上から急降下爆撃に当てられた時に爆発のエネルギーが外に逃げるようになっております。日本の航空母艦は中で爆発するようになっておりますので、艦内で誘爆することがあったようです。それともう一つの特徴ですが、日本の航空燃料のパイプは、艦内に縦横無尽に走っていましたが、アメリカの航空母艦は燃料パイプが外に出してあります。アメリカ軍の主力空母であり、太平洋戦争勝利の原動力となったエセックス級航空母艦は、甲板が250キロで貫通しないことです。太平洋戦争中にこの空母だけで19隻作っています。23隻まで作られました。もっとも革新的な航空母艦といわれ、神風特攻隊が当たっても1隻も沈んでおりません。

アメリカは太平洋戦争中にパイロットを10万人養成しています。パイロットの養成には教官ひとりにつき5~6人の訓練生がつきます。日本では全員が合格するまで訓練を続けます。アメリカでは1.2回目の試験で落ちると地上勤務に回され、合格者は次の段階へどんどん進んでいきます。

前に森さんが卓話でお話をされていた陸上偵察機の彩雲ですが、調べましたらサイパン島へ攻撃を仕掛けた時に先陣を切って案内をしたのが彩雲です。非常にスピードの速い、よい偵察機だと思えます。

今週卓話 4月13日(木)

講師：テレビ愛知岐阜支社長 高柳明史氏
テーマ：「JAPAN is cool(日本はかっこいい)」

次週卓話 4月20日(木)

会員卓話：岩崎道夫君
テーマ：「最近のジュエリー・ダイヤモンド事情」